



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 藤倉コンポジット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5121 URL <https://www.fujikuracomposites.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 健司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 植松 克夫 (TEL) 03-3527-8111
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,402	△22.3	27	△90.3	5	△97.1	37	△74.9
2020年3月期第1四半期	8,236	3.3	282	△46.7	205	△64.6	150	△65.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 107百万円(△77.7%) 2020年3月期第1四半期 483百万円(517.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	1.61	—
2020年3月期第1四半期	6.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	34,867	23,757	68.1
2020年3月期	35,626	23,813	66.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 23,757百万円 2020年3月期 23,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 詳細につきましては、本日開示いたしました「業績予想に関するお知らせ及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	△19.8	△150	—	△150	—	△200	—	△8.55
通期	27,700	△13.4	△100	—	△150	—	△200	—	△8.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注2) 詳細につきましては、本日開示いたしました「業績予想に関するお知らせ及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有
新規 1 社（社名） ー、除外 1 社（社名） 藤栄産業株式会社
(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期1Q	23,446,209株	2020年3月期	23,446,209株
2021年3月期1Q	49,537株	2020年3月期	49,445株
2021年3月期1Q	23,396,763株	2020年3月期1Q	23,396,854株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在所有している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(企業結合等関係)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、個人消費や企業活動が急速に悪化いたしました。海外においても、各国による外出禁止や企業の操業停止などにより経済活動が制限され、景気は悪化いたしました。先行きについても、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループでは、2020年4月に組織形態を本部制から事業部制に変更し、事業の縦軸を強化し事業の拡充及び事業損益の追求に努めております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は64億2百万円（前年同期比22.3%減）、営業利益は2千7百万円（前年同期比90.3%減）、経常利益は5百万円（前年同期比97.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3千7百万円（前年同期比74.9%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

<産業用資材>

工業用品部門は、住宅機器関連は堅調に推移しましたが、自動車関連部品は、各国のロックダウン、渡航制限政策等による受注減により減収減益となりました。制御機器部門は、半導体・液晶市場の設備投資が好調を維持し、医療市場も堅調に推移し増収増益となりました。

この結果、売上高は42億9千3百万円（前年同期比19.4%減）、営業利益は3百万円（前年同期比97.9%減）となりました。

<引布加工品>

引布部門は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により自動車関連、電気電子部品関連等が落ち込み減収減益となりました。印刷材料部門は、新聞用ブランケットの売上は増加したものの、国内商業印刷用ブランケット及び輸出は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け減収減益となりました。加工品部門は、国内において救命設備など舶用品が減収となりましたが、品種構成の変化により増益となりました。

この結果、売上高は10億8千6百万円（前年同期比17.7%減）、営業利益は4千9百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

<スポーツ用品>

ゴルフ用カーボンシャフト部門は、リシャフト市場ではアジア全域で『DAYTONA Speeder』など高機能製品の販売が堅調に推移し、『Speeder EVOLUTION VI』『VENTUS』が多くのプロゴルファーに愛用され、自社ブランド品は売上を伸ばしたものの、クラブメーカー向けOEM製品の販売低迷により減収減益となりました。アウトドア用品部門は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、外出の自粛と全国的な販売店休業で春夏商品の動きが止まり、6月以降一部取引先への納品が進んだものの大幅な減収減益になりました。

この結果、売上高は9億3千3百万円（前年同期比37.5%減）、営業利益は1億1百万円（前年同期比43.4%減）となりました。

<その他>

物流部門は、倉庫関係の運用は好調だったものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により運輸部門が落ち込み減収減益となりました。

この結果、売上高は8千9百万円（前年同期比8.7%減）、営業利益は1千7百万円（前年同期比21.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7億5千8百万円減少の348億6千7百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末に比べ7億3百万円減少の111億9百万円となりました。純資産につきましては、237億5千7百万円となり、これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の66.8%から68.1%に上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の業績に与える影響が不透明であり、合理的な算定が困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。

また、配当予想につきましては、最近の業績動向及び今後の業績予想を踏まえ修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表しております「業績予想に関するお知らせ及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,528,810	5,978,950
受取手形及び売掛金	9,390,399	8,125,661
商品及び製品	2,236,807	2,505,751
仕掛品	2,376,408	2,438,646
原材料及び貯蔵品	700,226	709,192
その他	628,188	598,425
貸倒引当金	△59,512	△56,444
流動資産合計	20,801,328	20,300,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,316,716	5,179,175
機械装置及び運搬具（純額）	3,297,352	3,155,859
土地	3,215,856	3,215,554
建設仮勘定	131,590	178,366
その他（純額）	945,309	880,886
有形固定資産合計	12,906,825	12,609,843
無形固定資産		
ソフトウェア	145,066	143,748
その他	29,580	29,227
無形固定資産合計	174,646	172,976
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,981,979	3,006,280
貸倒引当金	△1,238,379	△1,221,831
投資その他の資産合計	1,743,599	1,784,449
固定資産合計	14,825,071	14,567,269
資産合計	35,626,400	34,867,452

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,131,420	1,733,596
短期借入金	3,886,890	4,560,286
未払法人税等	75,859	34,266
賞与引当金	443,227	140,398
その他	2,242,360	1,686,383
流動負債合計	8,779,758	8,154,931
固定負債		
長期借入金	1,415,000	1,415,000
繰延税金負債	302,199	244,794
環境対策引当金	29,513	29,513
退職給付に係る負債	1,004,245	995,268
資産除去債務	151,433	151,358
その他	130,808	119,083
固定負債合計	3,033,200	2,955,018
負債合計	11,812,958	11,109,949
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,804,298	3,804,298
資本剰余金	3,212,485	3,212,485
利益剰余金	16,774,056	16,647,994
自己株式	△20,438	△20,473
株主資本合計	23,770,401	23,644,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,436	202,497
為替換算調整勘定	120,302	143,322
退職給付に係る調整累計額	△242,699	△232,621
その他の包括利益累計額合計	43,040	113,198
純資産合計	23,813,441	23,757,503
負債純資産合計	35,626,400	34,867,452

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	8,236,061	6,402,386
売上原価	6,272,578	4,935,579
売上総利益	1,963,482	1,466,806
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	123,420	109,605
給料及び手当	526,058	499,892
賞与引当金繰入額	30,624	23,965
退職給付費用	23,436	19,206
減価償却費	39,659	39,614
研究開発費	194,289	176,456
その他	743,086	570,748
販売費及び一般管理費合計	1,680,575	1,439,488
営業利益	282,907	27,318
営業外収益		
受取利息	1,260	4,119
受取配当金	25,165	19,001
受取賃貸料	14,271	13,518
補助金収入	5,006	3,000
その他	20,511	16,421
営業外収益合計	66,215	56,062
営業外費用		
支払利息	2,873	5,005
為替差損	97,267	38,248
賃貸収入原価	2,733	2,831
貸倒引当金繰入額	9,876	10,386
その他	30,638	20,911
営業外費用合計	143,387	77,384
経常利益	205,735	5,996
特別利益		
補助金収入	1,173	—
特別利益合計	1,173	—
税金等調整前四半期純利益	206,908	5,996
法人税、住民税及び事業税	43,161	37,897
法人税等調整額	13,450	△69,616
法人税等合計	56,612	△31,718
四半期純利益	150,296	37,715
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	150,296	37,715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,041	37,061
為替換算調整勘定	351,142	23,019
退職給付に係る調整額	6,024	10,077
その他の包括利益合計	333,125	70,158
四半期包括利益	483,421	107,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	483,421	107,874

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	産業用資材	引布加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	5,324,946	1,320,829	1,492,749	97,535	8,236,061	—	8,236,061
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	27,355	27,355	△27,355	—
計	5,324,946	1,320,829	1,492,749	124,891	8,263,417	△27,355	8,236,061
セグメント利益	180,579	43,137	178,879	22,799	425,395	△142,488	282,907

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去83千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△142,571千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	産業用資材	引布加工品	スポーツ 用品	その他			
売上高							
外部顧客への売上高	4,293,815	1,086,406	933,115	89,049	6,402,386	—	6,402,386
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	25,076	25,076	△25,076	—
計	4,293,815	1,086,406	933,115	114,125	6,427,462	△25,076	6,402,386
セグメント利益	3,855	49,683	101,225	17,987	172,752	△145,434	27,318

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去151千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△145,585千円が含まれています。全社費用は、主に当社の総務部門、人事部門、経理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(企業結合等関係)

連結子会社の吸収合併

当社は、2020年2月13日開催の取締役会において、当社の完全子会社である藤栄産業株式会社を吸収合併することを決議し、2020年2月14日付で合併契約を締結し、2020年4月1日付で吸収合併いたしました。

(1) 取引の概要

① 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称 藤栄産業株式会社

事業の内容 ゴム製品の製造販売

② 企業結合日

2020年4月1日

③ 企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社、藤栄産業株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併

④ 結合後企業の名称

藤倉コンポジット株式会社

⑤ その他取引の概要に関する事項

更なる経営の効率化を図ること等を目的としております。

(2) 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理しております。